

2021年 2月 1日

免疫内分泌内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 岐阜県における新型コロナウイルス感染症が
リウマチ・膠原病患者に与えた精神的ストレスに関する検討 」
への協力のお願い

免疫内分泌内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2020年1月1日～2021年4月30日の間に、当科において、関節リウマチや膠原病、その他の自己免疫疾患として治療を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2021年9月30日

研究目的・方法：

関節リウマチや膠原病などの自己免疫疾患においては、ストレスにより病状が増悪することが知られています。新型コロナウイルスの広がりにより、感染症に対する対策や新しい生活様式など様々なことが、患者様へのストレスとなると予想されます。これにより病状が悪化する可能性が懸念されています。このような影響を解明するため、これまでの診察時におけるデータに加えてアンケート調査を行い、解析を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：

- ・ 治療中の全身性自己免疫疾患の病名、その罹病期間
- ・ 全身性自己免疫疾患に対する薬剤投与量もしくは種類の増減
- ・ 一般身体所見：体温、血圧、倦怠感、皮疹、関節症状、口腔内症状、乾燥症状、筋痛・筋力低下、皮膚硬化、レイノー症状、呼吸症状、その他有意な所見
- ・ 血液検査：WBC、HGB、MCV、PLT
- ・ 生化学検査：AST、ALT、CPK、LDH、BUN、CRE、eGFR、CRP、ESR、C3、C4、CH50
- ・ 尿化学検査：蛋白、白血球
- ・ アンケート調査

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはアンケート調査以外はありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない

い場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 免疫内分泌内科 臨床講師 水野正巳

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学分野

Tel : 058-230-6377

Tel : 058-230-6000 (夜間・休日)

研究責任者

所属：岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学分野

職名：教授 氏名：矢部 大介